



安心できる生活のため 8分団にポンプ積載車



長岡団長から配属を受ける大上第8分団長

小型動力ポンプ積載車の交付式が2月29日、役場前で行われました。はじめに鈴木重男町長から長岡宏消防団長に小型動力ポンプ積載車が交付され、続いて長岡団長が第8分団に配属しました。

鈴木町長は「町民の安心確保のために活用し、日頃の点検整備を怠ることなく尽力してほしい」と訓示。長岡団長は「町民一人一人の財産として大切に維持管理します」と謝辞を述べました。新しい積載車の配属を受けた大上一雄第8分団長は「有事の際は迅速に活動し、被害を最小限に食い止め有効に使いたい」と決意を新たにしました。



力強く答辞を述べる横森弘美さん

新たな進路に向かって 葛巻高校で54人が卒業

県立葛巻高等学校の卒業証書授与式が3月1日、同校の体育館で行われ54人が新しい進路に向けて学舎を巣立ちました。式では、卒業生の名前が読み上げられ、高松博明校長から生徒一人一人に卒業証書が手渡されました。高松校長は式辞で「幅広い視点を持ち、郷土をはじめ日本や世界の発展に貢献できる人間になってもらいたい」とはなむけの言葉を贈りました。

卒業生を代表して横森弘美さん（3年）は、「今まで多くの方々に助けられてきたことを忘れることなく、周りの人たちを支えられる存在になります」と答辞を述べました。

音楽の都ウィーンから ピアノデュオの演奏会

教育委員会と校長会主催の復興教育コンサート「勇気2012」は、2月29日葛巻小学校屋内運動場で町内の小中学生を対象に行われました。コンサートは、音楽の都オーストリアウィーン在住の樋尾真澄さん・美保さん夫妻が、ピアノデュオ（二重奏）を披露。世界的に活躍するお二人は、東日本大震災被災地復興支援活動として、被災した学校に電子ピアノなどを寄贈し沿岸の小中学校などを訪問しています。今回、江刈中学校にも電子ピアノが寄贈されました。会場では、スクリーンにウィーンの町並みも映し出され、ピアノの調べと共にウィーン気分を味わいました。



世界的に活躍するお二人の演奏

美しいハーモニー響く 合唱クラブコンサート

葛巻小学校の合唱クラブ「がんばれ！くずまきコンサート」は、3月8日同校体育館で開催され、保護者や地域の方々80名が来場しました。このクラブは、昨年開催されたIBCこども音楽コンクールで優秀賞を受賞しています。

今回は、今年1年間の活動のまとめとして、コンサートを開催。コンクールでも歌われた「ぼくらは仲間」「ブラックパンサー」など15曲を披露し、美しいハーモニーを響かせていました。合唱クラブ最後の活動となる6年生の大石葉介さんは「最後の発表会でしっかり歌えたので良かったです」と笑顔で締めくくりました。



美しいハーモニーを披露した合唱クラブのステージ

元木の女性グループが 保育園につるし雛飾る

元木地区の土谷フミヨさんら女性5人のグループは、手作り「つるし雛」を製作、3月3日の桃の節句に合わせて小屋瀬保育園に飾り、園児たちを喜ばせました。

土谷さんらは、石鳥谷の「八日市ひなまつり」でつるし雛を見学。その後、暇を見つけては集まり、こたつで話をしながら楽しく作業し、約1カ月で完成させました。人形やまりは着なくなった着物やふろしきを再利用し、すべて手縫いでやわらかく温かみがあります。「今度は男の子の節句、五月人形にチャレンジしています」と土谷さん。喜ぶ孫たちの顔を思い浮かべ一針一針想いを込めました。



色鮮やかなつるし雛に喜ぶ園児たち



新たに交通安全を誓い合った関係者ら

死亡事故ゼロ1年間 新たに交通安全誓う

町は3月8日までの1年間、交通死亡事故ゼロを達成し県警本部長から9日、賞賛状を受けました。

伝達式は役場第2会議室で行われ、町交通指導隊の緑川猛雄隊長ら関係者が見守る中、岩手警察署の柏崎建一署長が「引き続き交通事故の抑止について、今後もご協力をお願いしたい」と述べ、鈴木重男町長に賞賛状を手渡しました。

鈴木町長は、「死亡事故ゼロを、今後も町として限りなく伸ばしていきたい」と、関係者らとともに記録の更新を誓い合いました。町の死亡事故ゼロの最長記録は4年間で、平成15年8月7日に賞賛状を受けています。